
歳の数だけ。

篠原 ひなた

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

歳の数だけ。

【Nコード】

N5490G

【作者名】

篠原 ひなた

【あらすじ】

周りから“紳士”と呼ばれるほど優雅で気品のあるジョニー・ド・シエルダン氏と、彼の恩人であり敬愛の対象であるミス・ナツミとの日常を描くショートショート。

ジョニー・ド・シエルダンは紳士である。

といつても、常にシルクハットをかぶり、燕尾服を身にまとい、櫛の木のステッキを持って歩いている、というわけではない。ささやかなふるまいひとつにも気品と優雅さがにじみでることから、周囲の誰もが冗談混じりに“紳士”と呼んでいるのだった。

確かに、ジョニー・ド・シエルダンは紳士である。それゆえに、日本に来たばかりの頃は大変な苦勞をしたものだった。

たとえば日常生活に欠かせない公共交通機関。平たく言えば地下鉄ですら、彼にとつては鬼門にかなりえないのだ。礼儀正しく順番を待っている間に、はたまたレディ・ファーストを徹底している間に、電車を乗り逃したことはもちろん、線路に落ちかけたことが何度あつただろうか。

ジョニー・ド・シエルダンは紳士であるからして、我先にと電車に乗り込む人々にさえ文句を言ったことは一度たりともなかったが、それでもかつて訪れた日本とのあまりの変わりように衝撃を覚えたのは確かだった。

そんなある日、背後の人ごみに突き飛ばされて線路に落ちかけた彼を救つたのが、現在の恋人、ミズ・ナツミである。

ジョニー・ド・シエルダンは、謝意を示して彼女を食事に誘い、そこから二人のおつきあいははじまつたのだった。

紳士的なジョニー・ド・シエルダんと、行動的なミズ・ナツミ。

二人が似合いの恋人なのか否かについては議論が残るところであったが、どちらの親族も認めるほどには、二人の交際は順調だった。

そして今日。

ジョニー・ド・シエルダンは、久しぶりにミズ・ナツミの家にや

ってきていた。

ともに料理をし、食卓を囲む。それだけのことに、ジョニー・ド・シエルダンは緊張し、そして同時にとても楽しんでもいた。

「下準備に時間がかかってしまつてごめんなさい」

でも、残さないでね、と笑う恋人に、ジョニー・ド・シエルダンは勿論だとも、と返した。

愛しい恋人の手料理を残すはずがない。

その言葉に、安心したようにミズ・ナツミは笑った。

そして、ジョニー・ド・シエルダンの前に大きなガラスのポウルを置く。

「歳の数だけ食べてね。あなたが健康に、長生きできるように」

日本の風習なの、と言われて、ジョニー・ド・シエルダンは青ざめることすらせずにうなずいた。

目の前に置かれたポウルの中には、豆が入っている。

につこり笑いながら豆を口に運ぶジョニー・ド・シエルダンは、当年きつて829歳の吸血紳士だった。

(後書き)

はじめまして。もしくは、お久しぶりです。

この物語を読もうと思つて読んでくださったあなた、
たまたま行き会つて読んでくださったあなた、もう一度と読まな
いぞと思われたあなた。

あなたがそこに居てくださることが嬉しいです。

この物語を読んでくださつてありがとうございます。

感想・ご批評、誤字・脱字のご指摘などいただけると嬉しいで
す。

(明日への活力になります)

どうぞよろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5490g/>

歳の数だけ。

2010年10月15日08時14分発行